

内閣府 景気ウォッチャー調査 平成 22 年 5 月東北分 (新潟を含む東北7県) について

1. 今月のDI※

(1) 現状判断 (方向性) DI

3か月前との比較である現状判断DIは、46.8 (前月比-2.6ポイント) と、6か月ぶりに前月を下回り、横ばいを示す50を平成19年4月以降38か月連続で下回った。

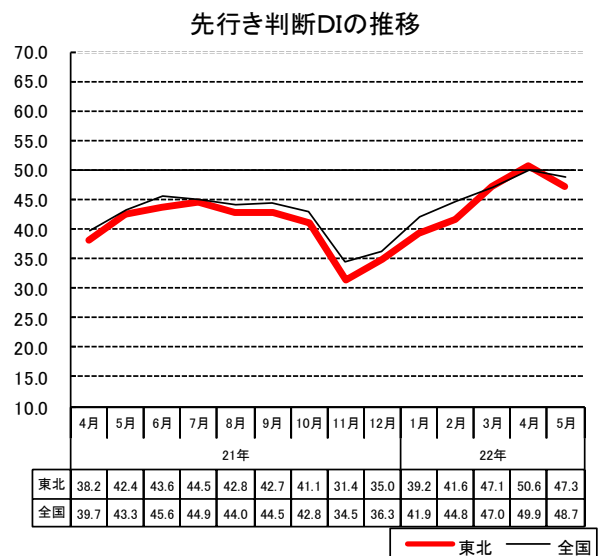
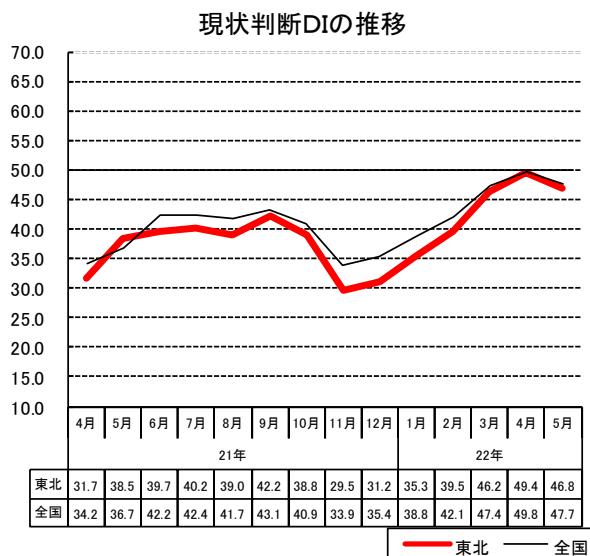
	21年										22年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
東北現状	31.7	38.5	39.7	40.2	39.0	42.2	38.8	29.5	31.2	35.3	39.5	46.2	49.4	46.8	
家計動向関連	33.8	40.3	39.6	39.1	36.9	42.0	37.1	27.4	29.5	34.3	38.4	45.4	46.9	44.3	
企業動向関連	32.1	38.4	42.1	47.0	46.3	40.9	43.1	35.3	35.0	40.6	43.9	49.4	56.9	53.1	
雇用関連(参考)	15.8	26.3	35.7	34.5	38.1	46.3	41.7	32.1	35.7	32.1	37.5	45.5	51.2	51.2	

(2) 先行き判断DI

3か月先を予想する先行き判断DIは、47.3 (前月比-3.3ポイント) と、6か月ぶりに前月をした回り、「横ばい」を示す50を2か月ぶりに下回った。

	21年										22年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
東北先行き	38.2	42.4	43.6	44.5	42.8	42.7	41.1	31.4	35.0	39.2	41.6	47.1	50.6	47.3	
家計動向関連	40.6	43.1	42.4	43.1	42.3	42.5	40.4	30.9	33.6	38.3	40.3	46.5	50.4	46.3	
企業動向関連	34.0	42.7	47.0	47.0	45.0	42.1	41.9	32.1	36.9	45.0	45.1	48.1	50.6	49.4	
雇用関連(参考)	30.3	37.5	44.0	48.8	41.7	45.0	44.0	33.3	40.5	33.3	43.8	48.9	52.4	50.0	

※DI (Diffusion Index) について…50を基準とし、50を超えると景気が良い方向にあることを示す。



景気ウォッチャーの判断によれば、東北地域の景気は、  
依然として厳しいものの、一部に持ち直しの動きがみられる、とのことである。

## 2. 調査の概要

調査期間 平成 22 年 5 月 25 日～平成 22 年 5 月 31 日

回答者数 196/210 名、回答率 93.3% (全国 1,844/2,050 名、90.0%)

## 3. 特徴的と思われる判断理由 (ウォッチャーのコメントから抜粋)

### (1) 現状判断理由

#### ○「良くなっている」

(人材派遣会社) …来春の大卒採用を見送っていた企業から、採用を再開する連絡が増えている。

#### ○「やや良くなっている」

(百貨店) …低迷していた海外ブランド品や紳士ブランドショップへの来客数が、今月に入り回復してきている。

(衣料品専門店) …客単価の前年割れは続いているものの、販売量は前年を 10%上回っている。

(乗用車販売店) …エコカー購入補助金の追い風が続いており、新車部門では来客数、販売台数共に増加傾向にある。

(電気機械器具製造業) …大手企業の受注が続いている影響で、中小企業の受注量はやや増加している。

#### ○「変わらない」

(商店街) …にぎわいが感じられるようになっているが、天候不順の影響で売上は不安定である。

(百貨店) …天候不順の影響で、衣料品の販売量が低迷している。必要な物以外は購入しない買い方が戻りつつあり、ゴールデンウィーク後に顕著に見られる。

(パソコン専門店) …利益率が改善されていないため、受注量が増えても厳しい状況は変わらない。

(酒類販売店) …天候不順が影響しており、ビールなどの販売量が低迷している。

(ガソリンスタンド) …週末ごとに販売価格が変動するため、来客数は安定しないが、販売量は横ばいで推移している。

(一般レストラン) …ゴールデンウィークは来客数が落ち込んだものの、全体的には前年並みで推移している。

(観光型ホテル) …来客数は持ち直しているものの、依然として価格にシビアな消費者が多いため、売上は一進一退が続いている。

(タクシー運転手) …ゴールデンウィーク中の売上は持ち直しているが、中旬以降は前月並みの売上と低迷している。

(遊園地) …大型イベントの影響はあるが、ゴールデンウィークの天気が安定しており、前年並みの来客数を確保している。

- (設計事務所) …リフォーム物件の受注はあるものの、新築一戸建ての受注は低迷している。
- (食料品製造業) …ゴールデンウィーク前に比べて荷動きが悪く、低価格商品を含めて販売量が低迷している。
- (経営コンサルタント) …値下げ競争や消費者の節約志向が続いているため、天候不順で野菜価格が高騰しても、価格に転嫁できない小売店が多い。
- (新聞社[求人広告]) …製造業や金属加工業などでは求人の動きが良くなっているものの、談合問題があった建設業では企業活動自体が大幅に低下している。
- (職業安定所) …新規求人数は前年を上回るものの、事業主の都合による離職者や主婦の求職が増加しているため、有効求人倍率は低迷している。

### ○「やや悪くなっている」

- (スポーツ用品店) …ワールドカップへの消費者の関心が低く、関連商品の売上が予想を下回っている。
- (スーパー) …買上点数は回復しているものの、競合店との価格競争で消費者の買い回りが多く、1品単価、来客数共に前年を割り込んでいる。
- (コンビニ) …店舗周辺の事業所が閉鎖や移転しており、通勤時間帯の来客数が減少している。また、客単価は開店以来の最低水準に落ち込んでいる。
- (家電量販店) …3月のエコポイントの駆け込み需要が影響して、依然として製品が品薄で、また納期にも時間がかかるため、消費者の買い控えにつながっている。
- (食品専門店) …天候の回復に伴う消費マインドの変化に期待したものの、むしろ購買意欲は弱くなっている。
- (都市型ホテル) …曜日配列と天候に恵まれて、ゴールデンウィークの利用者は前年を上回るものの、全体的な売上は前年並みに落ち込んでいる。依然として消費者の財布のひもは固く、値ごろ感のある商品提供が求められている。
- (繊維工業) …原材料費が下がる一方で、受注量が減少している。

### ○「悪くなっている」

- (書籍販売店) …ゴールデンウィーク後は消費マインドが落ち込んでおり、来客数、客単価共に低下している。
- (アトリ-ツグ 企業) …女性が主な職種の求人にも男性からの応募が増えており、3か月前に比べて雇用状況は一段と厳しくなっている。

## (2) 先行き判断理由

### ○「良くなる」

- (電気機械器具製造業) …経営状況が良くなっているため、設備投資や製品開発の計画が増えており、給与やボーナスの支給にも期待できる。
- (人材派遣会社) …採用に関する企業からの問い合わせの件数が増加傾向にある。

### ○「やや良くなる」

- (百貨店) …必要な物は多少高価な商品でも購入する消費者が増えており、話題の商品や価値のある商品の動きが良くなっている。

(衣料品専門店) …景気の持ち直し感からビジネス客の動きが良く、前年に比べて来客数が増加傾向にある。

(家電量販店) …エコポイント制度が延長されたため、薄型テレビの販売は今後も良い動きが続く。また、天候に左右されるものの、エアコンや冷蔵庫などの季節商材もボーナス商戦の売上に期待できる。

(建設業) …着工を凍結していた工事が再開され、工事出件数が増加傾向にある。

## ○「変わらない」

(茶販売店) …自然災害の影響は落ち着いてきており、来店客の様子から購買力の回復がうかがえる。

(乗用車販売店) …エコカー購入補助金の終了まで、駆け込み需要が期待できる。

(食品専門店) …子ども手当の支給は、一時的に消費者の購買意欲を刺激するものの、長くは続かない。

(ガソリンスタンド) …長期的には石油製品の需要が減少傾向にあり、早期の景気回復は見込めない。

(一般レストラン) …選挙があるため企業の利用は減少するものの、ボーナスなどで所得が増えれば個人利用に期待できる。

(観光型ホテル) …価格競争の結果、消費者の選択肢が増えてきているため、安定した予約の確保が難しく、先行予約は前年をわずかに下回っている。

(旅行代理店) …参議院議員選挙や天候不順など先行きは不透明であり、一部の商品は受注を伸ばしているものの、消費者の旅行マインドを刺激する材料にはなっていない。

(遊園地) …子ども手当の支給が始まるものの、天候不順や参議院議員選挙など下押し材料もあり、景気の先行きには期待できない。

(金属工業協同組合) …半導体関連の受注量は増加傾向にあるものの、原材料価格の影響で太陽電池関連の受注が低迷している。

(職業安定所) …一部の製造業では仕事が増えているものの、短納期で受注価格も抑えられているため、雇用状況の改善にはつながらない。

## ○「やや悪くなる」

(スーパー) …競合他社では、食料品雑貨の特売日をなくして毎日安売りする方法に変えており、運営コストなどが削減できるために採用する企業は増えている。

(コンビニ) …冷夏の長期予報に加えて、競合店が出店したことから、来客数の前年割れがしばらく続く。

(一般機械器具製造業) …円高の進行や原材料価格の懸念に加えて、エコカー購入補助金が終了すると新車販売は落ち込むため、自動車部品の受注は減少する。

(人材派遣会社) …労働者派遣法の改正や運用の見直しにより、今後の受注は一段と落ち込む可能性がある。

## ○「悪くなる」

(雑貨販売店) …ギリシャ財政危機や国内政治の迷走などで、消費者の先行き不安が強まっており、節約志向や買い控えが強まる懸念がある。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以 上